



西山病院グループ

企業情報 業 種：医療・介護事業
所在地：浜松市中央区西山町 500 番地
従業員数：640 名(うち外国人材 13 名)
〔在留資格：永住者、定住者、技能実習、特定技能、介護、
国籍・地域：フィリピン(10)、ペルー(1)、
スリランカ(1)、ブラジル(1)
ホームページ： <https://www.nishiyama.or.jp/>

Q 業務内容や外国人材受入れのきっかけ、これまでの経緯について教えてください。

- ・西山病院グループは、慢性期医療や介護保険事業を中心に医療・看護・介護サービスを提供しています。長期療養が必要な方々に対して、必要な医療・介護を行い、リハビリによる身体機能の維持・回復支援や認知症ケアにも力を入れています。また、入院・入所者様の安全や感染対策にも配慮し、安心して療養できる環境づくりにも努めています。退院・退所後の支援では、自宅訪問や通所サービスにおいて多職種が協力して包括的なケアを行っています。
- ・外国人の受け入れは、人手不足の解消と多様な人材の活躍を促進するために始めました。
- ・2010年にEPAで介護福祉士候補者を受け入れをしました。
- ・2022年に技能実習生1期生を受け入れ、2025年は8名が働いています。

Q 外国人材が活躍している状況や効果について教えてください。

- ・外国人職員は介護や看護補助、リハビリ支援などで積極的に活躍し、職場の人手不足解消やチームの多様性向上に貢献しています。利用者とのコミュニケーションも良好で、職場全体の活気や国際的な視点の広がりにもつながっています。
- ・純朴で家族を大切にす文化もあるため、かつて大切にされた日本の親孝行の文化と通じるものがあります。高齢者を大切にす気持ちが日本人にも良い刺激を与えてくれます。

Q 外国人材が安心・安全に働くことができる就労環境づくりについて教えてください。

- ・やさしい日本語を使った説明や手順書にルビを振っています。教育指導職員による日々の日本語教育と日本語教師による勉強会を実施しています。
- ・定期的な面談で不安や疑問を早期に把握しています。外国人材サポート会議を行い個々の状況や支援の方向性を共有しています。
- ・孤立しないよう職場内外の相談窓口を整備しています。
- ・日本での生活ルールを細かく説明し、買い物や行政手続きなども支援しています。

Q 今後検討している取組やアピールポイントについて教えてください。

・西山病院グループでは、外国人職員が安心・安全に働ける環境づくりに取り組み、研修や多言語マニュアル、生活・文化面のサポートを充実させています。安全対策やハラスメント防止にも配慮しており、誰もが安心して長く働ける職場です。また、介護福祉士取得のための実務者研修も全面的に支援していきます。これにより、外国人職員は即戦力として活躍できるとともに、多文化交流で職場に新しい視点や活気をもたらし、キャリア形成や成長の機会も得られることができます。

・経験を積んだ外国人職員が後輩育成に関わり、職場全体のスキル向上につながる体制を検討しています。それにより職場の人材力と安定性を高めていくことを目指しています。

【外国人材の声】

私は2年前に技能実習生として来日し、介護の仕事を始めました。日本での生活や言葉に不安もありましたが、施設の先輩方に支えていただきながら、利用者様との関わりを通して多くのことを学んできました。介護の技術だけでなく、日本の丁寧な接遇やチームで協力する姿勢など、現場で身につけた学びは大きな財産です。これからも利用者様に安心していただけるよう努め、より良いケアが提供できる介護職員を目指して成長していきたいと考えています。必要な資格取得にも挑戦し、長く日本で働けるよう努力を続けてまいります。



介護職員

タンガパン ダニエラ ベリザル

【代表者の声】



理事 総務部長
白井義隆

少子高齢化が進む我が国において、介護・医療の担い手を国内のみならず、海外に広げようと考えたのが、外国人雇用を始めたきっかけです。技能実習生の受入れを開始して4年目となりますが、皆さん大変優秀で、今や現場に欠かせない存在です。介護の担い手としての活躍はもちろん、異なる文化を持つ彼らと共に働くことは、職場に活気をもたらす、職員の多様性理解を深める好機ともなっています。将来的には、彼らがリーダー的な役割を担うことも期待しつつ、すべての職員が安心・安全に、そしていきいきと働ける環境づくりを一層推進してまいります。